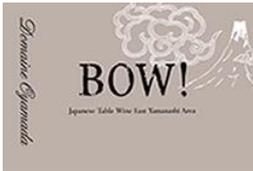


VCN° J1

# Domaine Oyamada

ドメーヌ・オヤマダ

## 新着ワイン情報



### BOW! 2019 (白)

BOW!はドメーヌオヤマダのラインナップの中で、気軽に飲んでもらいたい『新酒』のような位置づけ。低価格ながら小山田氏のこだわりが詰まった逸品。

2019年はあまり天気に恵まれなかったがデラウェアはまずまずの出来栄え。過熟傾向には至らなかったため、酸がほどよく残り、バランス良く、飲み飽きない仕上がり。

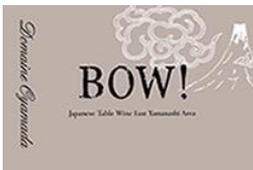
相干場 (あいほしぼ) : 山梨市万力相干場。棚仕立て。品種はデラウェア。南向きの急斜面の段々畑。

西山 (にしやま) : 山梨市万力字西山。棚仕立て。品種はデラウェア。東向きの斜面。万力における西側の山なので西山。

蟹沢 (かにざわ) : 山梨市万力字蟹沢。棚仕立て。品種はデラウェア。南向きの斜面。

日向 (ひなた) : 山梨市江曾原日向。垣根仕立て。南系のヴィニフェラの混植。南向きの斜面。

大久保 (おおくぼ) : 山梨市東大久保。棚仕立て。品種はプチマンサン、ムールヴェードル。短梢剪定。谷沿いの南斜面。



### BOW! 2019 (赤)

2019年は軽やかでありながら、奥には赤らしいタンニン。構成のある味わいに仕上がっている。日向のヴィニフェラは少量使用（プチヴェルド、ムールヴェードル）、2週間のMC。カベルネフランは例年通り2週間のマセレーション。マスカットベリーAは3週間のマセレーションで味わいを引き出した。

萱刈 (かやかり) : 山梨市西字南萱刈。カベルネフランでは珍しい棚仕立て。

上神内川 (かみかのがわ) : 山梨市上神内川東原。品種はマスカットベリーA。棚仕立て。

大久保 (おおくぼ) : 山梨市東大久保。棚仕立て。品種はプチマンサン、ムールヴェードル。短梢剪定。谷沿いの南斜面。

## ヴィンテージ情報 生産者コメント

### 2019 山梨 (峡東エリア)

生育初期は順調だったが、梅雨らしい雨模様が多い年となった。ベト病が心配される傾向が続いたが、羅病は一部にとどまり、全体としては持ちこたえた。夏の暑さはそれほどでもなく、成熟は平年並みか遅めに推移した。デラウェアは近年過熟になり過ぎる傾向があったが、今年はバランスの良い状態での収穫となった。8月下旬はまずまずの天候で推移していたが、相次ぐ大型台風の影響もあり、成熟は遅めで苦しい状況が続いた。それでも果実の傷みは少なくほぼすべての品種で健全な収穫ができたが、完熟に至らなかったものが多い。